

MY HOSPITAL

まいほすびたる



2024 エンゼルロード 秋色妖精

松井紀代美 画

秋

100th
100号記念号

からだの健康と心のまごころ



JA新潟厚生連
糸魚川総合病院

臓腑・胆道センター 富山大学附属病院
臓腑・胆道センターサテライト
健診センター すこやか
訪問看護ステーション いといがわ
糸魚川総合病院地域包括支援センター
糸魚川総合病院居宅介護支援事業所
<http://www.itoigawa-hp.jp/>

まい ほすぴたる 100 号記念

41号掲載



病院長
山岸 文範

「まい ほすぴたる」はおかげさまで100号。松井紀代美さんの美しい扉絵を毎回楽しみにされてきた方も多いかと思えます。今回の紙面には懐かしい写真がいっぱい。時代の移り変わりを楽しんでいただけたと思います。この先も新人の紹介、医療情報から料理や趣味まで幅広く楽しい内容で皆様との架け橋として続けていきますのでよろしくお願い致します。

まいほすぴたるは、旧病院から続く当院の機関紙です。
これまでの病院の歴史とともに振り返ります。

8号掲載



新病院建設 1991(平成3年)年

老人保健施設開設

〈特集〉

上越地区はじめて

なでしこ開設 1993(平成5年)年

13号掲載

医療ソーシャルワーカー
真岩 博樹



H5年、なでしこ開所と共に入社し、いろいろな部署を経験し、現在は医療ソーシャルワーカーです。

そして偶然にもなでしこ閉所にも関わったことは、まるで運命に導かれたようで感慨を覚えました。「まいほすぴたる」の創刊は平成初期と聞いています。今後も共に頑張っていきたいと考えています。

地域連携支援部 助産師
山中島 邦子

一度は消えかけた産科の灯が、皆様の努力で新生児室に元気な鳴き声に戻ったこと、助産師としてとても嬉しく思います、今後も、「まいほすぴたる」のように、長く産科が続いていくことを切に願います。いやー、それにしても若い!



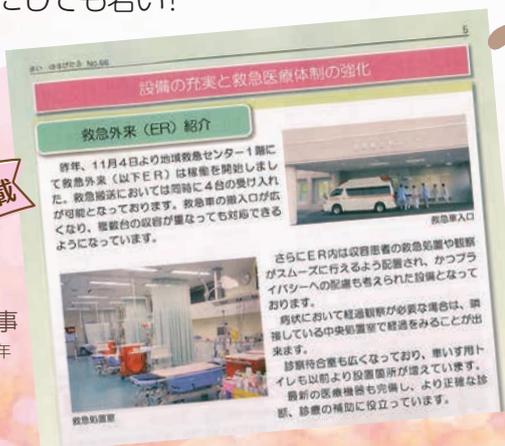
産婦人科改修工事 2007(平成19年)年

54号掲載



66号掲載

救急外来棟工事 2013(平成25年)年



これまでの主なテーマ

- 医師紹介
- 職場自慢
- 当直日誌
- 職員が伝える医療情報
- ちょっと拝見
- 地域とともに
- いと子さん
- おすすめリフレッシュ
- 地域を支える開業さんの紹介
- いとびょう情報

まいほすびたる表紙原画

松井 紀代美 先生

1997年から携わり現在に至る。

春夏秋冬、季節の巡りは早くすぐに次の季節の原画を描くというスタイルです。

自然の空気感と子供たちの情景とのコラボで仕上げています。これからの表紙画も、ひと目楽しんでいただけたら幸いです。

—— 小さな者のねがい ——

糸病が、地域での唯一の医療機関として、病む人々の助け手としての大きな存在であり続けることを信じて心から応援する者であります。

松井 紀代美

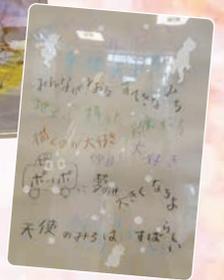


当院正面玄関ロビー階段の作品

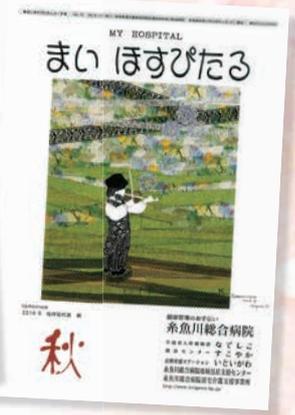
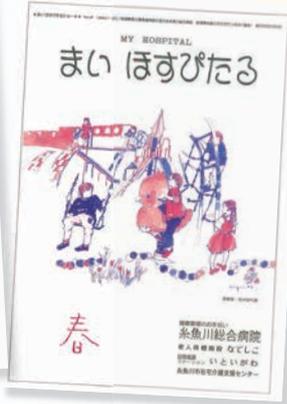
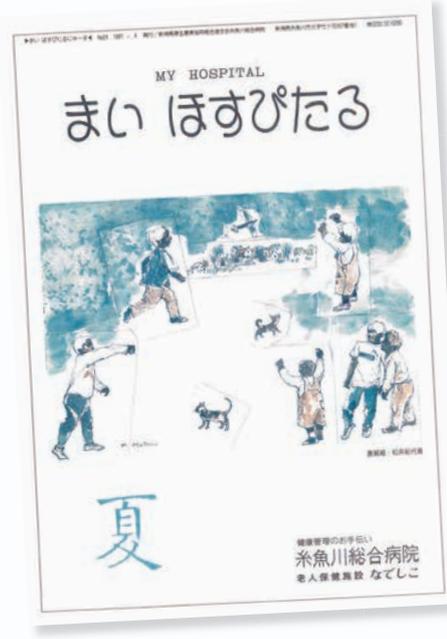
2008 寄贈 エンゼルロード

<仲よし>

だれでも通る天使のみち 仲よし
大好き 描くのが大好き ポップに夢のせ
大きくなるよ 天使のみちはすばらしい



No.24 から表紙絵を担当していただいています。
松井先生ありがとうございます！



36号まで掲載しました
懐かしの4コマまんが



「いと子さん」

中川様
ありがとうございます



43号掲載

16号掲載

池田 成子
：頃の自分を思い出します。
後の自分を思い描いておま
しますと、理想と現実とは違うというこ
というコマーシャルもありますが、「今世
」と願ってもどうにもならないこともあり
2004年は、私は大きな病気にかかったり、
かえり口で転んで両手の手術を受けてい

彼女に期待の
ニユーフェイス
富山医科大学 富山科学教室
2019年 2月 掲載

先日の実家は喜ば
位置するお寺で、ま
いつも礼儀正しく、
笑顔で迎えてくださ

医師紹介

眼科 池田 成子 先生

眼科部長
池田 成子

平成10年7月に糸病へ赴任し、26年が過ぎました。研修医時代、大学病院にいた自分は、『病院の子』と思っていました。病院の子はご縁あって糸病へ嫁ぎ、働き者の良き嫁を目指してきました。

新人さん
奮闘記



看護部

山神 鈴

入職し、出来ることが増えるたびに仕事がとても楽しく感じます。患者様に丁寧で安全な看護を提供できるよう自己研鑽していきたいです。



看護部

石井 龍人

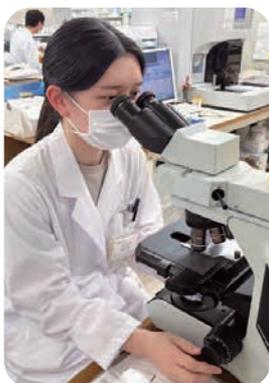
入職して4ヶ月が経って、少しずつ業務に慣れてきました。まだまだ自分の力不足を感じる事が多々ありますが、先輩方に助けられながら仕事に取り組んでいます。



検査科

近藤 弥空

病気を見逃さないよう、迅速かつ丁寧な検査を目指し精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



リハビリテーション科

玉木 そよ花

まだ緊張する毎日ですが、先輩方に優しく教えていただきながら業務に取り組んでいます。患者様に信頼される技術が身につくよう努力します。



放射線科

山本 力

入職して4ヶ月が経ち少しずつ慣れてきましたが、まだまだわからないことだらけです。早く1人前になれるように頑張ります。



臨床工学科

金内 陽菜

入職して4ヶ月が経ちました。まだまだできないことも多く、勉強しなければならないこともたくさんありますが、常に目標をもち、地道に努力していきます。



地域とともに

中学生職場体験

毎夏行っている中学生の職場体験学習を今年も受け入れしました。

病院で働くことに興味がある中学2年生が、医療専門職の仕事を見学し、たくさんの学びを得てくれました。将来に向けて役立ててくれると嬉しいです。



地域連携支援部
岩崎 由美

いとびようオリジナル企画

高校生のためのいとびよう見学ミニツアー

大好評
受付中



令和6年度 実施期間

令和6年6月～
令和7年3月14日まで

実施期間

病院休診日を除く
平日の11時～15時
1コース 30分程度

実施場所 糸魚川総合病院

TEL 025-552-0280

e-mail fukushi@itoigawa-hp.jp

問い合わせ担当 地域連携支援部 室橋

申込フォーム



いとびよう 情報

感染研修



婦人科の日高先生を講師に、「梅毒感染が増えています」と題して、院内感染対策研修会を開催しました。近年急増する梅毒に関して、正しい知識を得ることが出来ました。

感染管理認定看護師 渡辺 祐飛

7/22(月) 総合防災訓練



7月22日に院内防災訓練を実施しました。万が一火災が発生した時も消火活動や患者避難などの行動が迅速に行えるように、皆真剣に訓練に臨んでいました。

総務主任 高原 康人

6/22(土) ICLS コース研修



突然の心停止に対する最初の10分間のチーム蘇生を習得するためのコース（ICLSコース）を毎年定期的で開催しています。職種を超えて研修に臨み、チームワークの大切さを実感しつつ心肺停止状態の傷病者の対応をマスターしました。

看護師長 横澤 千絵

6/18(火) 花壇の花植え



今年度は、JA女性部様の力をお借りして、病院の花壇に花を植える計画をいたしました。

当日はあいにくの雨のため中止となりましたが、午後の晴れ間に職員で約80株の花を植えました。

病院が明るい雰囲気になったのではないかと思います。来院の際には、ぜひ正面玄関をご覧ください、少しでも皆様の癒しになると嬉しいです。

地域連携支援部チームマネージャー 室橋 純子

100th あとがき
100号記念号

まいほすびたる 100号記念号として発行させていただきました。お楽しみいただければ幸いです。

まだまだ暑い日は続きますがお身体に気を付けてお過ごし下さい。